

ゆりかごだより

2021.7月発行 No.53



雨の合間の晴れた日には、夏の日差しが降り注いでいます。6月の病児保育室ゆりかごは、アデノウイルス感染症・RSウイルス感染症の解熱後の療養、感冒のお子さんのご利用がありました。お子さんの症状が落ち着いてきても、しっかり回復するまで利用される方が増えています。暑い時期は疲れやすくなります。早めの休息・十分な睡眠を心がけましょう。

病児保育室ゆりかごでは、堺市の新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いてきましたので、これまでのご利用基準を少し緩和しております。詳しくはHP、または保育室までお電話でお問い合わせください。

好きな遊びで…

保育室では時間はたっぷり。お子さんがおもしろいと思うことを十分できるよう、体調とともに、ゆったり見守っています。

これ作りたい！
同じ色の紙もってきて～

スタッフが作った立体駐車場を見て「イオンの駐車場！」と、突然制作意欲をかきたてられた6歳のAくん

忠実に再現していく中にも自分なりの工夫も加えて

長くなるとうんぬんおもしろくなってきた2歳のYくん

長さをあわせて…

かんせい！

きしゃ！

お迎えに来られたお母さんもびっくり！

1日かけて、ほとんど同じ物を作り上げました！Aくんも大満足！

ニューブロックをひとつずつ両側からつないでいきます

乗り物好きなYくん最後は、汽車にみたてて動かし始めました！



看護師より

～感染症予防と熱中症～

梅雨の晴れ間、まだ暑さに体が慣れていない頃の急な気温上昇による熱中症に注意が必要です。また湿度が高いこの時期、室内でも熱中症になることがあります。

新型コロナウイルスへの感染対策が続く中、これからは熱中症への対策も同時に重要となってきます。特にマスクは感染予防にはとても大切ですが、蒸れて体温が上がったり、呼吸が苦しくなったりして熱中症のリスクが高くなります。マスクをしたままの運動やきつい作業を避け、他の人と距離をとれる場所ではマスクを外しましょう。またマスクをしていると、のどの渇きを感じにくくなっています。のどが渇いていなくてもこまめに水分をとりましょう。

室内では感染予防のため定期的に窓を開けて換気をする必要があります。換気のため室温が上がりますので、エアコンの設定を調節して快適な室温で過ごせるようにしましょう。

病児保育室ゆりかご

お問い合わせ・事前登録のご予約はこちらから ▶ ☎ 072-234-6880



【受付時間】 平日 8:00～18:00

〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

ホームページ
はこちら▶



訪問型病児保育は
こちら▼
堺市訪問型
病児保育センター

